

希望 愛 信仰

存え 躍る の者は 笑え

山形学院だより

第4号

2023. 10. 3

発行人・佐藤圭一



山形学院高等学校



第5年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技大会 秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

び立て若き翼 北海道総体 2



県高校新人大会・陸上競技 東北大会に3種目4名出場を決める！

走高跳 ⇒ 3位 横山 風汰(1年)、4位 加藤 璃音(1年)

八種競技 ⇒ 3位 奥山 正隆(2年)

2000mSC ⇒ 4位 飯田 桜音(2年) 上記競技も含め、男女9種目で入賞(8位以内)

地区高校新人大会 女子ソフトボール部 第2位

学校対抗戦 女子卓球部/男子バドミントン部/女子バドミントン部 第3位

バドミントン 男子ダブルス 室 玲二・滝口友翔 / 女子ダブルス 大石帆香・佐藤愛莉 第3位

9月9日(土)～10日(日)に村山地区新人大会が行われました。下記の部が県大会出場を決めました。県大会は10月14日～15日にソフトボールが白鷹町ソフトボール場、28日～29日にサッカーが上山明新館高、11月4日～5日に卓球が河北町民体育館、バドミントンが山形市総合スポーツセンターで実施されます。

◇ 女子ソフトボール部 ◇ サッカー部 ◇ 男子卓球部 ⇒ 個人シングルス1名

◇ 女子卓球部 ⇒ 団体、個人シングルス7名 ※卓球の新人戦は、個人ダブルスは行いません。

◇ 女子バドミントン部 ⇒ 団体、個人ダブルス4組、シングルス1名

◇ 男子バドミントン部 ⇒ 団体、個人ダブルス2組、シングルス1名

なお、地区新人大会の男女バスケットボール、男女バレーボールは11月4日～5日に実施されます。

学院祭2023

テーマは “ 青春謳歌 ”

～今の私たちにできること～

8月25日(金)～26日(土)に学院祭2023が行われました。今年は4年ぶりに、制限のないこれまで同様の学院祭となりました。しかし、今年は猛暑に見舞われ、準備から当日まで暑さ対策の必須でした。開会式と閉会式は全校生でチャペルにて行いました。25日は一日、チャペルで文化部の発表や実行委員会特別企画等で楽しみました。特別ゲストも登場し場を盛り上げてくれたようです。26日は一般公開され、模擬店、PTA模擬店のほか、中国料理協会よりシュウマイと焼きそばの実演販売も行われました。調理科による本格的なレストランや装飾やお化け屋敷の企画などもあり、来校された方々にも喜んでもらったのではないのでしょうか。短い準備期間ではありましたが、クラスや部活動で協力し合いながら当日を迎えました。「青春謳歌」のテーマどおり、みんなで大いに楽しみ、喜び合うことのできる学院祭となりました。



音楽部「ええじゃないか」



模擬店「Bar- ペペ」

第14回 佐利杯料理コンテスト

9月6日(水)に調理科で佐利杯料理コンテストが行われました。佐利杯とは元理事長 佐藤利吉先生の功績とその思いを受け開催され14回目を迎えます。夏休みの課題として1年生「こどものための愛情弁当」、2年生「肉料理」、3年生「魚介料理」を生徒全員で取り組み、書類審査を通った各学年10名で行われました。審査の結果、最優秀賞は下記(写真)の3名の皆さんです。他に優秀賞として、金子朋暉さん(3年)、菖蒲 唯人さん(2年)、高橋 楽風さん(1年)が、優良賞として、宇野 葉奈さん(3年)、後藤 慧さん(2年)、神保 果林さん(1年)が入賞しました。前期終了式で表彰しました。おめでとうございます。

最優秀賞 (各学年)



さくらんぼ鶏のガランティーヌ
～2種の和風ソースを添えて～
関口 明美さん(2年)



香味豊かなイカのリピーエノ
フレッシュなトマトソースとベリーソース
～クアトロフォルマッジ風ピザを添えて～
中島 梓乃さん(3年)



いろいろパンダ弁当
浅野 紗良さん(1年)

<学院のひとコマ>

「Ikenobo花の甲子園2023」華道部が東北地区予選 2位!



[それぞれの作品の前で]

「Ikenobo花の甲子園2023」の東北地区大会が8月18日(金)に「せんだいメディアテーク」(仙台市)で開かれました。今回の大会テーマは「伝統」。4年ぶりの現地開催となり、3人一組で、30分間で一人1作品を活け込みプレゼンを行いました。東北代表1校をかけて参加14校で日頃の練習の成果を競い2位になりました。メンバーは山口 朔さん(3年)、大沼颯泰さん(3年)、佐藤愛華さん(1年)の3人。全国大会は逃しましたが、作品の出来栄はもちろん、チームワークの良さも高評価のようでした。